

# 羅針盤

平成28年度第13号（通算264号）  
平成28年9月23日（金）発行  
岡山県総合教育センター  
Tel (0866)56-9101 Fax (0866)56-9121

## 小学校英語の早期化 教科化について ～次期学習指導要領に向けたこれまでの審議から～

**これまでの成果と課題** 現行の学習指導要領から小学5・6年生に「外国語活動」が導入されました。それにより、児童の高い学習意欲、中学生の変容などの成果が認められる一方で、①音声中心で学んだことが、中学校の段階で音声から文字への学習に円滑に接続されていない、②国語と英語の音声の違いや英語の発音と綴りの関係、文構造の学習において課題がある、③高学年は、児童の抽象的な思考力が高まる段階であり、体系的な学習が求められることなどが課題として指摘されています。

### 次期学習指導要領（平成32年度実施）から小学校英語はどのように変わります！

（中教審教育課程企画特別部会 次期学習指導要領に向けたこれまでの審議のまとめ から H28. 8. 26）

#### 小学校英語の早期化 小学3・4年生

- 「外国語活動」として実施  
年間35単位時間
- 外国語に慣れ親しみ、外国語学習への動機付けを高める。
- 「聞く」「話す」の2技能中心に活動する。

#### 小学校英語の教科化 小学5・6年生

- 「教科」として系統的な指導  
年間70単位時間 ※
- 「聞くこと」「話すこと」の活動に加え、発達段階に応じて段階的に「読むこと」「書くこと」を含めた言語活動を展開し、定着を図る。
- 4技能を扱う知識・技能を学ぶ。

※ 教科として系統的に学ぶため、効果的な「繰り返し学習」としてモジュール学習も活用

### センターでは、早期化 教科化に向けて、次のような取組をしています！

#### 「小学校における『教室英語』」コンテンツ発信（eラーニング）

本年3月から「小学校における『教室英語』」の映像の配信を行っています。いつでも誰でもALTの発音を聞きながら、教室英語の学習が手軽にできるようになりました。

【ここにあります！】

岡山県総合教育センターホームページトップページの「e研修所おかやま」→「e研修所おかやま」はこちらから→「ログイン」→「ユーザID（職員番号）」「パスワード（学校コード）」入力「START」→左欄の「お役たちコンテンツ集」の左側「+」→「小学校（英語）」→右欄「bh2701」「教室英語」コンテンツ（小学校）→下欄「学習」

教室英語のスキルアップのためには・  
・  
・



©岡山県「うらっち」

授業づくりには・  
・



©岡山県「ももち」

#### 授業づくりをサポート！小学校外国語活動研修講座【サテライト講座】開催

平成29年2月10日（金）13:15-16:30 真庭市立遷喬小学校

講師：山陽学園大学 教授 清水 律子

中・高学年の授業参観や清水先生の演習を通して、授業の充実を図る研修を行います。

（担当・教科教育部）

次回の発行は、10月7日（金）の予定です。

【バックナンバー】 <http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/sougou/koho/>